

大会期間中の大型台風の接近や災害への対策

連盟では大会期間中に、大型台風の接近や地震などの災害で大会開催の有無を決める基準を、体育館所在自治体の指示に従い下記のようにさせていただいております。お住まいの市町村の情報に従い、最終的な判断は各チームでお願いします。

【試合前日】 該当チームにLINE担当者よりLINEによる連絡
(公共交通機関が運休する場合に備え、各自で複数のルートを確認しておいて下さい)

【試合当日】

- 午前7時に暴風警報・特別警報が出ていない時
大会は通常通り行う (連盟から連絡はしない)
- 午前7時に暴風警報・特別警報が出ている時
連盟より自宅待機と連絡 (自宅待機は最長12時まで)
- 12時までに警報が解除された、または決行と判断した時
直ちにチームへ連絡 (チームは速やかに会場へ)
- 中止と判断した時 (その旨チームに連絡)
- 定刻を過ぎて試合を開始した時
 - ・ 試合開始時刻により運営方法が異なる事がある
 - ・ 試合運営については主催者側に一任
- 試合中止と判断した時
 - ・ 日程を変えて開催を検討
 - ・ 会場の確保ができず開催不可能な時は、抽選結果番号順により順位を決定
 - ・ その他、対処については主催者側に一任

熱中症予防のための対策

- 風通しを良くし、扇風機・冷風機を使用する
- 氷の準備をする
- 各セット、11点で15秒間の給水タイムの実施
(実施目安は 室温28℃、湿度60%以上 主催者側の判断による)
- 冷房設備のある会場では、状況に応じて冷房を使用する
(使用目安は 室温28℃、湿度60%以上 主催者側の判断による)